



報道機関 各位

記者発表資料

令和4年10月28日（金）

スポーツ文化局 文化部 文化政策室

室長：吉田 担当：荒川、清水

電話：829-1225 内線：2822

【お問合わせ】

（公財）さいたま市文化振興事業団

担当：アーツカウンシル課 伊藤

電話：866-3467

FAX：837-2572

さいたまアーツセンタープロジェクト2022

～12月のプログラム紹介～

さいたまアーツセンタープロジェクト（以下、「SACP」）は、「さいたま国際芸術祭2020」において、「日常賛花—さいたまでアートに参加し・伝え・感じ合う」をテーマに、市民・来場者の皆様が、さいたまゆかりのアーティストと共に、アートに親しみながら参加できるプロジェクトとしてスタートしました。

令和4年12月開催予定のプログラムの受付を11月4日（金）から開始します。

1 プログラム紹介

（1）タイトル

金曜日の芸術学校

～さいたま国際芸術祭2023 ディレクター：目[mé] が考える、
さいたま国際芸術祭「市民参加」の今～

（2）概要 さいたま国際芸術祭2023のディレクターに就任した目[mé]の前身でもあったwah document（ワウドキュメント）。その活動は、参加者と出し合ったアイデアや、街で集めたアイデアを即興的に実行する集団表現活動を展開し、アイデアが作品となる過程を参加者とダイレクトに共有し、共感を生み出そうとするユニークなものでした。一方、幼少期の経験など、繊細な記憶や感性によって独自の作品を発表するアーティストの荒神明香（こうじんはるか）。両者が合わさった一つの現代アートチーム 目[mé]は、wah document や荒神明香としての活動から何が変わって、何が変わらなかったのか。そして、さいたま国際芸術祭2023ではどのように「市民参加」を捉えているのか。目[mé]のみなさんにお話をうかがいます。

- (3) 日 時 令和4年12月16日(金) 19時00分から21時00分まで
(4) 場 所 RaiBoC Hall (市民会館おおみや) 5階
(大宮区大門町2-118大宮門街)
(5) 定 員 20名
(6) 出演者 現代アートチーム 目[mé]

2 参加費 無料

3 申込方法

- ・全てのプログラムは事前予約制です。

SACPホームページから、お申込みください。

※11月4日(金)午前10時から受付開始。定員に達し次第受付終了。

なお、当日空きがあれば、事前予約無しでの参加も可能です。

(受付で氏名、連絡先をご記入いただきます)

<https://sites.google.com/view/sightama-artscenter-project>

- ・各プログラムの詳細はさいたま市HPからシラバスをご覧ください。

<https://www.city.saitama.jp/004/005/001/004/002/sacp/2022/p089326.html>

4 お問合わせ (公財)さいたま市文化振興事業団 アーツカウンシル課
〒336-0024 さいたま市南区根岸1-7-1
電話: 048-866-3467